



違っていても、みんな大切な仲間です

みなさんは、視線を合わせない、話しかけても答えない、話すことばが一方的で唐突だったり、おうむ返しだったり、変わった行動や同じしぐさを繰り返す…そんな人に出会ったことはありませんか？ その人は、もしかしたら、自閉症かもしれません。

自閉症のひとたちは、コミュニケーションをとることが苦手です。

だからうまく伝えられません。

自閉症のひとたちは、独特の感性をもっています。

でも、うまく伝えられません。

彼らには、正しい理解と適切な支援が必要です。だから、知ってください、「自閉症」のこと。



自閉症は、その文字から、自分の殻に閉じこもる精神的な病であると誤解されがちですがそうではありません。また、乳幼児期に適切な療育がなされなかったために、心を閉ざしてしまったというような情緒の障害でもありません。

自閉症って？

- ① 対人関係の困難さ
 - ② コミュニケーションの困難さ
 - ③ こだわりと興味の狭さ
- といった3つの行動的特徴で診断されます。

※自閉症の原因はまだ分かっていません。現在のところ、先天的に脳の中の中枢神経系の働きに問題があり、情報伝達がスムーズにいかないことによる広汎な領域における発達の偏りと考えられています。



どんな特徴があるの？

- ◆ 反復的な動作を繰り返す。
- ◆ 変化に対して不安があり、抵抗を示す。
- ◆ 想像力が弱い—ごっこ遊びが苦手。
- ◆ ひとの気持ちを察したり、場の雰囲気を読めない。
- ◆ 触覚、味覚、痛覚、嗅覚が極度に敏感だったり、鈍かったりする。
- ◆ 記憶力など一部の機能が特に優れている人がいる。音楽、絵画、文学、科学の分野で優れた能力を発揮する人もいる。

など

○自閉症の人の症状は様々で、その表れ方は一人ひとり違います。自閉症の人の行動は、一見、不思議で困った行動に見えますが、その行動にはすべて理由があります。

○自閉症の人は、その特性ゆえに日常生活や社会生活を送る上で、様々な困難に直面しています。しかし、その人に合った支援の方法を見つけ、適切に対応することで、自閉症の人も地域社会の中で皆さんと一緒に生活することができるようになります。

平成19年、国連は毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」と制定しました。これは国連から世界に向けた「自閉症の理解の普及と支援に取り組もう」との呼びかけです。そしてこの日を中心に、世界および日本の各地において、自閉症に関する啓発イベントが行われるようになりました。